

WAP361およびWAP150での一般的なSNMP設定

目的

Simple Network Management Protocol(SNMP)は、ネットワーク管理、トラブルシューティング、およびメンテナンスに使用されるプロトコルです。SNMPは、次の2キーソフトウェアを使用して情報を記録、保存、および共有します。マネージャデバイス上で実行されるネットワーク管理システム(NMS)、および管理対象デバイス上で実行されるエージェント。WAP361およびWAP150は、SNMPv2cおよびSNMPv3をサポートします。

SNMPv2cは、セキュリティとエラー処理のサポートが向上しているため、元のSNMPと同様です。この改善には、さまざまなタイプのエラーを区別する拡張エラーコードが含まれます。すべてのタイプのエラーは、SNMPv1の単一のエラーコードで報告されます。

SNMPv3は、認証、プライバシー、許可、アクセス制御などの新しいセキュリティ機能を提供することで、第2リリース版を改善しました。

この記事では、WAP361およびWAP150での一般的なSNMP設定の設定方法について説明します。

該当するデバイス

- WAP300シリーズ : WAP361
- WAP100シリーズ : WAP150

[Software Version]

- 1.0.0.16

SNMPの一般設定

ステップ1: アクセスポイントのWebベースのユーティリティにログインし、[SNMP] > [General]を選択します。



ステップ2:[Global Settings]領域で、[Enable]チェックボックスをオンにしてSNMPを有効にします。



ステップ3:[UDP Port]フィールドにUDPポート番号を入力します。SNMPエージェントは、このポートでアクセス要求をチェックします。デフォルトポートは161です。



タイムサーバ：SNMPv2の設定が不要な場合は、この手順をスキップして、ステップ[11](#)に移動。

ステップ4：読み取り専用コミュニティ名を *Read-only Community* フィールドに入力します。コミュニティ名は、SNMPエージェントからデータを要求できるネットワーク上のデバイスを制限するための簡単な認証メカニズムまたはパスワードとして機能します。要求パケットの送信者が送信したコミュニティストリングは、エージェントデバイスのコミュニティストリングと一致する必要があります。読み取り専用のデフォルト文字列は `cisco_public` です。

注：読み取り専用パスワードは、情報を取得する権限だけを与えます。



ステップ5：許可されたSNMPセット操作に使用する読み取り/書き込みコミュニティ名を、英数字で1～256の範囲の文字で入力します。このコミュニティ名で自身を識別するデバイスからの要求のみが受け入れられます。デフォルトは `cisco_private` です。これは、エージェントから情報を取得し、そのエージェントデバイスの設定を変更できるパスワードです。

注：セキュリティ上の脅威を避けるために、両方のパスワードをユーザ定義パスワードに変更することを推奨します。

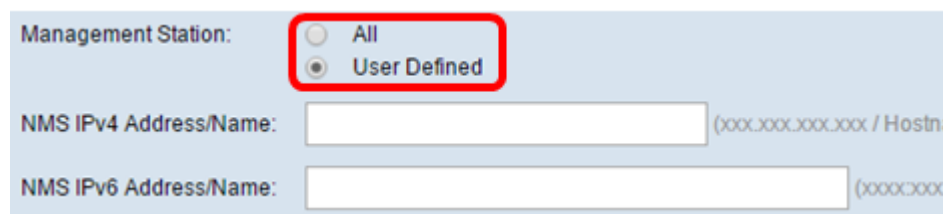


ステップ6:[Management Station]オプションボタンで[All]または[User Defined]を選択し、管理ステーションの設定を選択します。管理ステーションは、Management Information Base (MIB；管理情報ベース)の値を監視および更新します。

注：下の図の例で選択されているオプションは、[ユーザ定義]です。

[すべて(All)] : ネットワーク内のすべてのステーションが、管理ステーションとしてSNMPを介してワイヤレスアクセスポイント(WAP)にアクセスできるようにします。これを選択した場合は、ステップ8に進んでください。

[ユーザ定義(User Defined)] : 特定のステーションまたはステーショングループへのアクセスを制限します。



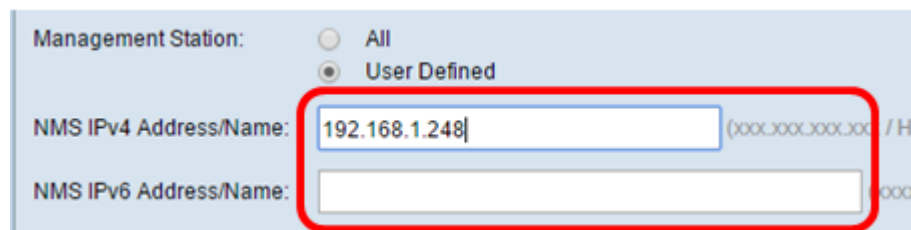
Management Station: All User Defined

NMS IPv4 Address/Name: (xxx.xxx.xxx.xxx / Hostname)

NMS IPv6 Address/Name: (xxxx:xxxx)

ステップ7 : 管理対象デバイスに対する要求を実行、取得、および設定できるNMSのIPv4アドレスまたはIPv6アドレス、DNSホスト名またはサブネットを、それぞれ[NMS IPv4 Address/Name]および[NMS IPv6 Address/Name]フィールドに入力します。NMSとは、管理対象デバイスを監視および制御するアプリケーションを実行する管理ステーションを指します。

注 : 次の図では、NMS IPv4アドレス192.168.1.241を例として使用しています。



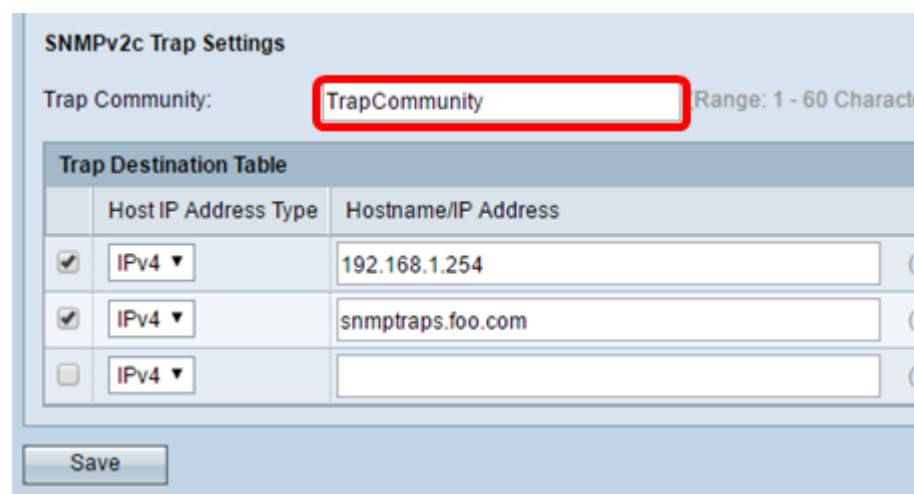
Management Station: All User Defined

NMS IPv4 Address/Name: (xxx.xxx.xxx.xxx / Hostname)

NMS IPv6 Address/Name: (xxxx:xxxx)

ステップ8:[Trap Community]フィールドに、SNMPトラップに関連付けられたグローバルコミュニティ名を入力します。有効な範囲は、1 ~ 60文字の英数字と特殊文字です。次の図では、例としてTrapCommunityが使用されています。

注 : トラップは、エージェントからエージェント情報を含むマネージャへの通知です。デバイスから送信されるトラップは、コミュニティ名として入力された文字列を使用します。



SNMPv2c Trap Settings

Trap Community: Range: 1 - 60 Character

| | Host IP Address Type | Hostname/IP Address |
|-------------------------------------|----------------------|---------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▼ | 192.168.1.254 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▼ | snmptraps.foo.com |
| <input type="checkbox"/> | IPv4 ▼ | |

Save

ステップ9:[Trap Destination Table]領域で、ボックスをオンにして、[Host IP Address Type]ドロップダウンリストで[IPv4]と[IPv6]のいずれかを選択します。

注 : 次の例では、最初の2つのボックスがオンになっており、両方のIPv4が[Host IP Address Type]に設定されています。

SNMPv2c Trap Settings

Trap Community: (Range: 1 - 60 Charac

| Trap Destination Table | | |
|-------------------------------------|----------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | Host IP Address Type | Hostname/IP Address |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="192.168.1.254"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="snmptraps.foo.com"/> |
| <input type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text"/> |

ステップ10:[*Hostname/IP Address*]フィールドに、SNMPトラップを受信するホスト名またはIPアドレスを3つまで入力します。

注：次の図では、例としてIPアドレスとホスト名を入力しています。

SNMPv2c Trap Settings

Trap Community: (Range: 1 - 60 Charac

| Trap Destination Table | | |
|-------------------------------------|----------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | Host IP Address Type | Hostname/IP Address |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="192.168.1.254"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="snmptraps.foo.com"/> |
| <input type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text"/> |

ステップ11:[*Save*]をクリックします。

SNMPv2c Trap Settings

Trap Community: (Range: 1 - 60 Charac

| Trap Destination Table | | |
|-------------------------------------|----------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | Host IP Address Type | Hostname/IP Address |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="192.168.1.254"/> |
| <input checked="" type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text" value="snmptraps.foo.com"/> |
| <input type="checkbox"/> | IPv4 ▾ | <input type="text"/> |

WAPでSNMPの一般設定が正常に設定されました。

[一般設定(General Settings)] [簡易ネットワーク管理プロトコル(Simple Network Management Protocol)]の詳細については、次のリンクをクリックしてください。

- [WAP121およびWAP321アクセスポイントの簡易ネットワーク管理プロトコル\(SNMP\)の一般](#)

設定

- WAP551およびWAP561アクセスポイントでの簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)の一般設定